

自然環境専攻の紹介

博士課程前期：人間社会を持続可能なものにするためには、その基盤となる自然環境の持続可能性や安全確保に関する知見が必要である。生命環境の利用・保全、中長期的な生態系の持続可能性のみならず、地球史的な環境の変化についての理解から地域住民との関わりまでを視野に入れた知識と技能を修得した人材を育成する。

博士課程後期：人間社会を持続可能なものにするためには、その基盤となる自然環境の持続可能性や安全確保に関する高度で専門的な知見が必要である。生命環境や生命現象の探求・利用、生態系の中長期的な持続可能性の探求とその展望、地球史的な環境変化や地球深部までも含めた地球の高度な理解、さらに自然環境と地域住民との社会的関わりなどの探求などを基礎とし、人と自然の関係における問題を高度な専門性に立って考察し、その解決策を提示できる専門知識と専門技能を修得した人材を育成する。

研究室紹介について

- ・各研究室の教員が個別にオンラインで実施します。
- ・時期は下記の出願期間終了までに研究室ごとに設定します。

博士前期課程：2020年6月23日（火） [出願開始は、6月18日（木）から]

博士後期課程：2020年7月22日（水） [出願開始は、7月17日（金）から]

・下記専攻ページより、研究室の内容紹介を希望する教員に直接に電子メールにて連絡ください。研究室ごとに個別に実施時期が設定されますので、参加希望者はできるだけ早期に教員に連絡を取ってください。

- ・メールアドレスは各教員のページに記載されています。

http://www.eis.ynu.ac.jp/category03/academic_new/shizen.html